

のロータリーも変化に柔軟に適応していくことが求められています。」ということで十分ではありませんでしたが、試行錯誤で対応して参りました。

クラブスローガン「ロータリアンなんで!」については、私自身、沈みがちな日々の中で救ってくれた言葉となりました。

今年度の試みとして、地域社会のテーマを多面的に学ぶ場として、例会に「テーマ卓話」を取り入れシリーズ卓話を開催しました。テーマは、「スポーツで地方創生～スタジアム・アリーナ・街創り～」としました。未だに、スタジアム・アリーナ建設は紆余曲折で足踏み、その中で街創りにつながるいろんな情報を提供できたのではないかと考えています。早く実現させましょう!そのためには、市民県民が関心を持つことです。鹿児島にプロスポーツの文化が定着し、それを日常としてみんなが楽しむことが出来る日が来ることを願っています。

台湾訪問が叶わなかったことは残念ではありましたが、友好の絆はつながっていくと信じております。

次年度、萩原年度は、幹事としてクラブ運営に継続して携わらせて頂きます。今後とも、ご指導の程、よろしくお願いいたします。

### 【幹事年度末挨拶】

皆様、今年度のご協力、誠にありがとうございました。

私は、最初に幹事のお話をいただいたときは、入会后まだ1年経っていませんでしたので、何をするかも、どのような責任があるのかもちんぷんかんぷんでした。しかしながら、ロータリーのことをきちんと勉強できるのではないかと思います、また、他クラブの会長幹事も仲良くなれるよ、といった声もお聞きして、お受けいたしました。

そして、今日、年度最後の例会になったのですが、振り返ってみると、1年は本当にあっという間だったな、という印象と、ちょっと残念な1年だったな、というのがあります。もちろん、会長主導で行われた、外部卓話、シリーズ卓話は、本当に充実したものだったと思います。

しかしながら、コロナ禍で休会をよぎなくされたこと、他クラブの周年事業の参加も一度もなかったこと、特に、台湾については、年明けの事務所をどのように回していけばよいか、ということをご心配していましたが、取り越し苦労に終わりました。また、地区の研修・地区大会もWebでの参加のみでした。そのため、アセンブリーの報告にも記載しましたが、「大変だったな」も「やり切ったな」も無い1年でした。

別に大変な思いをしたわけではないですが、するからには、何らかのことを経験し、成長することが望ましいと考えていましたので、その点においては、残念でした。

その中で、ZOOMでの例会配信が一応できるようになったことは、収穫だと考えています。また、児童虐待の座談会など、勉強になったこともたくさんありました。

幹事としての今年度は終わりますが、どちらかといえば、私のロータリアンとしての生活は、これからだと考えています。

次年度もプログラム委員長、副SAAとして頑張っていきたい思います。特に、外部卓話については、皆様にご意見・ご紹介など、ご協力をお願いいたします。

1年間、本当にありがとうございました。



### 【ロータリー財団寄付報告】柳元部門長

- ・上期年次基金 60,000円 ポリオ寄付 55,690円
- ・下期年次寄付 50,000円 ポリオ寄付 58,500円
- ・100万ドルのお食事 7回 102,300円

### 【米山奨学会寄付報告】柳元部門長

- ・普通寄付 192,500円
- ・特別寄付 140,000円
- ・米山ランチ 7回 103,620円

(感謝状贈呈)

第2回米山功労者

武井美智子会員



### 【第1回RID2730 フォトコンテスト】

- ・銀賞 田宮会員のご主人 田宮日出男様



▲銀賞 明日も晴れ 田宮日出男(鹿児島南会員のご家族)

### 【年度末表彰】

- ①会長賞 田中会長

田宮京子会員 (会員増強に対して)  
武井美智子会員 (児童虐待防止イベントに対して)  
上川咲男会員 (国際奉仕に対して)  
直井圭介会員 (幹事として)



- ②出席100%賞 八木委員長

年間出席100% 日高文治会員  
上期出席100% 内田修友会員、福岡一信会員  
八木晃会員、能勢敏郎会員  
田中紀充会員  
下期出席100% 川窪宏一会員、武井美智子会員

